

新1年生にランドセルカバーと傘を寄贈 —交通安全協会日高町分会—



交通事故ゼロを願い、交通安全協会日高町分会(北垣順一会長)から、この春小学校に入学した新1年生児童に黄色のランドセルカバーが贈られました。

同会からは他にも蛍光色の傘が贈られ、車から身を守ると共に、北垣会長から「周りをしっかり見て、決して飛び出さない様に」と交通ルールについて教えてもらいました。



比井小学校



志賀小学校

4月23日(月)と4月24日(火)に、比井小学校(古川悟校長)と志賀小学校(栗本憲治校長)でそれぞれ交通安全教室が開かれ、児童らが自転車の点検方法や乗り方について学びました。

この教室は、御坊警察署員、日高町交通指導員の協力のもと開かれたもので、児童らはグラウンドに描いたコースを使って、自転車や横断歩道の渡り方などを練習。また、体育館でビデオ鑑賞も実施し、交通安全への理解を深めました。

**自転車に乗る前はしっかり点検
—比井小・志賀小で交通安全教室—**

全国の舞台で奮闘！
—日高ミニバスケットボールクラブ—



第49回全国ミニバスケットボール大会が開催され、和歌山県代表として日高ミニバスケットボールクラブが出場しました。

創部以来初の全国の舞台に、選手たちも大いに奮戦。

見事初勝利をおさめると、雑賀孝之監督も「全国出場チームと戦える力をつけられたと思う。選手のみならず、指導者としても良い経験になった」と話してくれました。

地域の交通安全に尽力
—玉置さん(高家)に感謝状—



4月4日(水)、3月をもって交通指導員を退任された玉置正之さんに、松本町長から感謝状が贈られました。
玉置さんは、平成15年4月から15年にわたり交通安全活動に従事。

街頭で交通指導を行ったり、町内の小学校で安全教育を行うなど、日高町の交通安全に尽力しました。

指導員のほか町議員も務め、町のために力を尽くした玉置さんに、松本町長から「長い間、日高町のために本当にありがとうございました。」と感謝の言葉が贈られると、玉置さんも皆さんのおかげで「ここまで務めることができました」と話し、長年の活動を振り返りました。